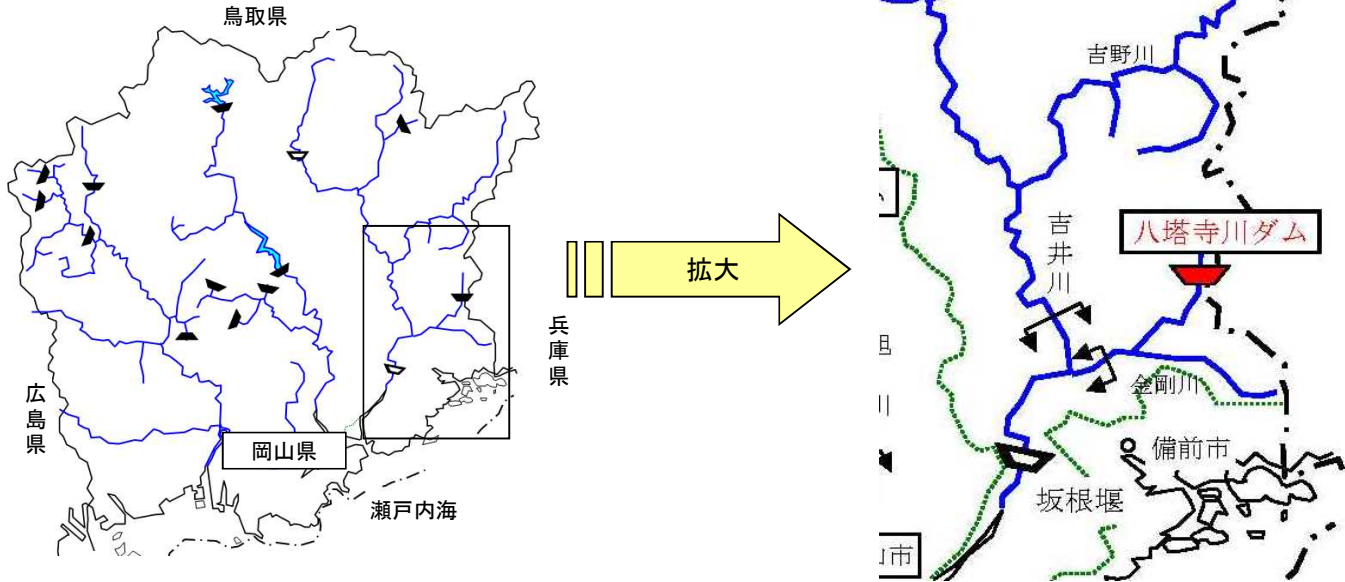


八塔寺川ダムの洪水調節効果について

平成30年7月5日から9日にかけて、前線による降雨に対して、八塔寺川ダム洪水調節により下流河川の水位を低下させました。

八塔寺川ダム位置図

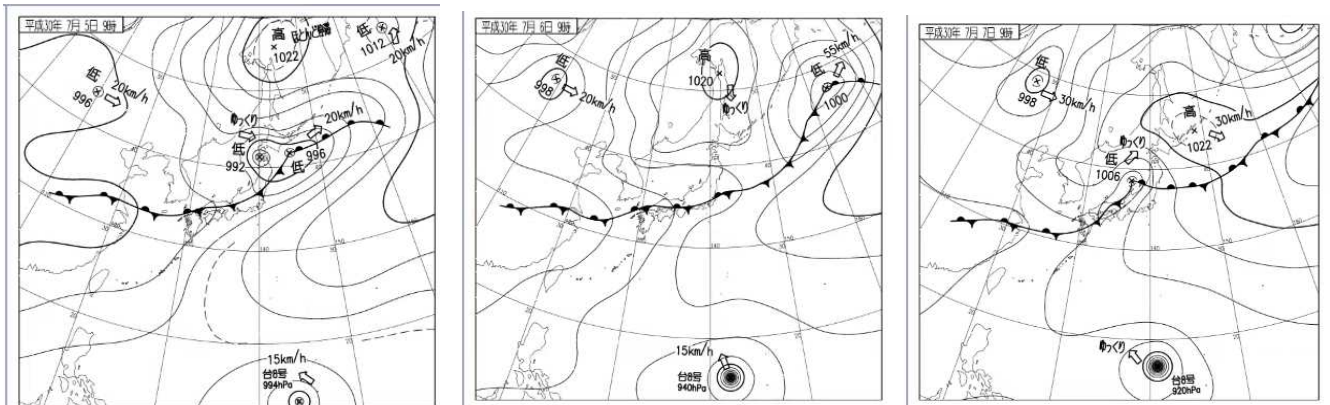


洪水の原因となった降雨の概要

7月5日から9日にかけて、前線が西日本に停滞し前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、前線の活動が活発となり岡山県各地で激しい雨が断続的に降り大雨となった。

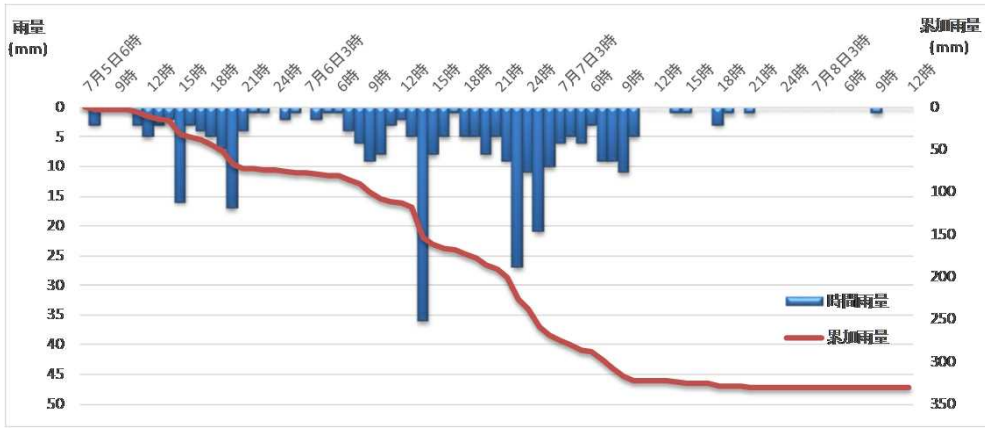
○八塔寺川ダム流域平均雨量 322mm(7月5日5時～7月7日21時)

気象庁-天気図 7月5日9時～7日9時

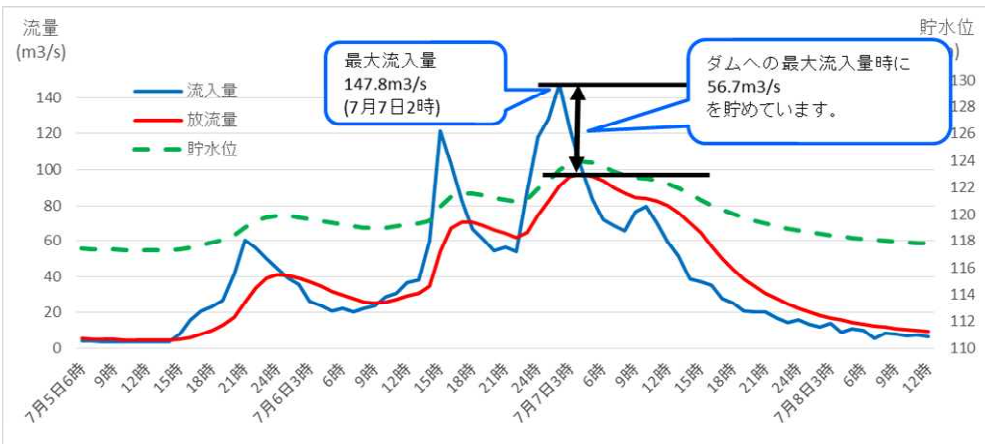


八塔寺川ダム ハイドロ・流量

・八塔寺川ダム上流での降雨状況



・八塔寺川ダムへの流入状況ならびに放流状況



板屋上観測所横断面図(八塔寺川ダムの洪水調節効果)

板屋上観測所において、約0.34mの水位低減効果がありました。

